

令和7年度 市立病院 施策展開方針 報告書

1 まちづくり政策（市立病院関係分）

政策 3 福祉・保健・医療	政策展開の方向性					
	全ての市民が、いつまでも元気に過ごせるよう、健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう、地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。 また、誰もが安心して生活できるよう、保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。 さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活を送れるよう、サービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を育成し、確保することで、みんなで支え合う地域づくりを推進します。					
	令和7年度の実績報告					
	3-（2）健康づくりの推進と地域医療の安定					
	・令和8年度に予定していた経営強化プランの中間見直しを令和7年度に前倒しで実施しました。見直しの過程で、様々な経営改善策を検討し、職員一丸となって経営再建に向けた取組を推進しました。 ・病院職員全員で「断らない医療」を実践し、市民に信頼される病院づくりの取組を継続しています。令和7年度は入院患者、外来患者ともに増加し、入院単価、外来単価ともに伸びています。 ・紹介患者の受入促進や救急応需の取組を継続し、入院患者は増加しています。また、急性期医療の体制が充実する中で、これまでのベッドコントロールや診療単価アップの取組などを継続したことで、診療収益も増加しています。 ・外来機能の高度化、専門化を進めるため、市内医療機関等への積極的な訪問を行い、市立病院の機能や受入体制を伝え、効率的な連携体制の構築を進めました。 ・健診受診者の拡大に向け、オプション検査の導入等を進めたほか、要精密検査となった受診者に対し、当院の外来受診に繋げ、病気の早期発見・早期診療に向けた取組を進めました。 ・働き方改革として、チーム医療による多職種へのタスクシフトや医師事務作業補助者の採用を進めたほか、業務効率化を図るため、会議録やサマリー等作成の補助にAIを活用する仕組みを導入しました。また、医療安全管理委員会を定期的に開催し、事例検討や研修を通じて、医療安全・事故防止に取り組みしました。 ・ホームページを通して、当院の診療機能や専門外来等の情報を積極的に発信しました。また、病院広報誌、地域医療連携だより、出前講座、健康セミナーなど、多様な媒体を活用して、市民、患者、地域関係機関に対し、当院の診療情報のほか、健康づくりに関する情報等を発信しました。 ・患者や病院のためにという職員の想いに応えるため、職員のスキルアップに資する、学会発表に関する費用や資格取得費用等の助成を行いました。 ・避難訓練を通して、病棟職員が取るべき行動を記した「アクションカード」を見直し、更新しました。 ・高度のデジタル技術（ICT、AIなど）を活用しながら、患者に寄り添う人材の育成というアナログの姿勢を追求する「高度先進地域医療」の実現に向け、健診や呼吸器・消化器内科の分野で医育大学との共同研究の取組を着実に進めました。					
	これらの取組の結果、入院においては、救急患者の積極的な受入れ等の取組により、患者数が前年度より7,522人増加したほか、診療単価は前年度から増額したことにより、収益は前年度に比べ5億7,883万円、17.7%の増収となりました。 外来においては、地域の医療機関との連携を強化し、逆紹介率の向上等に取り組んだことにより患者数が前年度より3,381人増加したほか、診療単価が前年度から増額したことで、収益は前年度に比べ1億2,374万円、8.2%の増収となりました。 一方、費用では、給与費は給与改定や出張医報酬の増加等により増加したほか、外来患者数や手術件数の増加等により診療材料費が増加した結果、費用全体では前年度に比べ4億7,672万円、6.4%の増額となりました。 この結果、3億1,948万円の純損失を計上し、前年度繰越欠損金を合わせた当年度未処理欠損金は16億2,064万円となりましたが、当年度は前年度より5億706万円の収支改善となりました。 また、資金面においては、病院事業債（経営改善推進事業）を活用し、一時借入金を長期借入金に借り換え、財務基盤の安定化を図りました。 令和7年度は、病床利用率や診療単価の向上により診療収益は計画を上回ったものの、人事院勧告による人件費の増加や中東情勢悪化による物価高騰等、診療報酬で賄いきれない費用増の影響もあり、3期連続の赤字決算となりました。引き続き、市民に必要な医療を安定的に提供するため、病院事業管理者の下、病院職員一丸となって、見直し後の経営強化プランに基づき、経営強化策を着実に進めていきます。					
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度
	健康だと思う市民割合	%	78.4	81.7	80.0	
						↑

市立病院が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「経営強化プラン」(R6～R10) 救急搬送患者数	件	1,139	1,502	1,780		↑
「経営強化プラン」(R6～R10) 1日当たり入院患者数	人	175	180	201		↑
「経営強化プラン」(R6～R10) 経常収支比率	%	106.2	89.5	96.1		→

2 えべつ未来戦略（市立病院関係分）

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしを とどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済を つくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を 切りひらく	

3 市立病院の資源

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
病院事業会計 (千円)	収益的支出 (A)	7,496,336	7,975,171			
	資本的支出 (B)	1,306,414	1,362,476			
	合計 (A+B)	8,802,750	9,337,647	0	0	0
総 額		8,802,750	9,337,647	0	0	0